

第26号



都賀町のこどもを育む会（育む会）の事業は、賛助会員（個人）と一般会員（自治会）の御支援により行っております。

すこやかに

都賀町のこどもを育む会だより
(青少年育成市民会議：都賀地域)

平成30年8月20日発行

総会報告

◇ 平成30年4月28日（土）、都賀公民館で総会が行われ、平成29年度収支報告と平成30年度事業計画が承認されました。

■ 平成29年度の収支報告

●収入額 627,537円

主な内訳：会費 386,900円
(自治会3,469世帯 賛助会員23名)
補助金 140,000円

●支出額 544,025円

主な内訳：都賀地区小中学校への図書寄贈・総会運営費
標語関係・研修会事業・里山事業
広報紙「すこやかに」2回発行・事務費

■ 平成30年度の事業計画

●収支予算 625,000円 で次の事業を計画いたしました。

- ・都賀地域のパトロール及び立入調査
- ・「家庭の日」普及及び青少年健全育成啓発チラシ発行
- ・つがの里山ふれあい塾（年数回実施）

- ・都賀地区小中学校へ図書寄贈
- ・青少年健全育成啓発標語の募集
- ・広報紙「すこやかに」26号・27号発行

◎ 7月1日現在で、自治会2,196世帯及び21人の賛助会員（244,600円）の御協力をいただいております。



本会会長及び事務局あいさつ

「会長あいさつ」

大橋 智

日頃より「都賀町のこどもを育む会」の活動に御理解と御協力をいただき、ありがとうございます。

本会は、都賀町の子どもたちの健全な育成を願い、活動しています。主な取り組みとして、夏休み中の夜間パトロール実施や小中学校への優良図書の寄贈などを行っています。また啓発標語の募集や里山ふれあい塾など、親子で取り組める事業もを行っています。

今後も地域の宝である、子どもたちの健全な育成のために取り組んでいきますので、地域の皆様の御協力をお願いいたします。



「事務局あいさつ」

佐柄 忠浩

今年度より「都賀町のこどもを育む会」の事務局を担当しています、都賀町公民館の佐柄と申します。

私は子どもたちが健全に成長するには、たくさんの良い経験が必要だと感じています。そのような中で本会の活動のお手伝いができることをうれしく思っています。

子どもたちと一緒に楽しみながら、活動していきたいと思いますので、皆様の御協力をお願いいたします。

里山ふれあい塾 活動の様子＜4～6月の記録＞

タケノコ掘り体験

春の食べ物といえば、タケノコ。今年度第1回目の活動はこのタケノコ掘りに挑戦しました。自分で苦労して掘ったタケノコの味は絶品だったようです。

4月22日（日）実施
9組の親子が参加



さつまいも苗植え付け体験

今年は、『紅あずま』を植え付けました。紅あずまは焼くと、昔の焼きいもの食感が味わえる、ほくほく系のさつまいもです。収穫が楽しみです。

6月9日（土）実施
9組の親子が参加



ホタルナイトウォッチング

あいにくの雨。大柿コミュニティセンターで、大山活動委員長の講話を聞いた後、ホタル狩りへ。飛んでいる1匹を見つけてみんな大喜びでした。

6月16日（土）実施
3組の親子が参加



「里山ふれあい塾」は、栃木市内の小学生を対象に行われている活動です。体験活動を通して、自然の大切さや素晴らしさを実感してほしいという願いで実施しています。今年は年間8回の活動を計画しています。途中からの申込みも大丈夫ですので、興味がある方は事務局に御連絡ください。

＜事務局：都賀公民館内
TEL 27-5050＞



地域の大人が手本となって続けていきましょう！ 「あいさつ・声かけ」

あいさつは人をすがすがしい気持ちにします。あいさつ・声かけは、人と人とのつながりを育みながら、地域ぐるみで子どもたちを見守り育てていくために基本となる大切なことです。子どもたちにとって、地域で声をかけ、あいさつをしてくれる大人がいる環境は、大人から見守られ、大切にされているという安心感を与えていきます。そして、こうした安心感や大人たちの姿は子どもたちに勇気を与え、新たな一歩を踏み出す原動力を生み出していきます。

子どもは地域の宝です。子どもたちの健やかな成長を願って、地域ぐるみで大人から粘り強くあいさつ・声かけを続けていきましょう。